

I 穀物

1 2009/10年度の国際的な穀物需給の概要

○2009/10年度の穀物需給（予測）のポイント

2009/10年度の穀物生産量は、とうもろこしが前年を上回るものの、小麦、大麦、ソルガム、米は前年を下回ると見込まれる。

一方、消費量は、ソルガムを除く全ての穀物で前年よりも増加すると見込まれ、とうもろこし、米では消費量が生産量を上回るものの、穀物全体としては、3年連続で消費量を上回る生産量が確保されると見込まれる。

このため、穀物全体の期末在庫量は積み増しが行われ、期末在庫率も増加すると見込まれる。

【生産量】

世界の穀物全体の生産量は、とうもろこしを除く全ての穀物で減少すると見込まれ、前年度より26.1百万トン減少（▲1.2%）し、2,204.8百万トンとなる見込みである。

品目別には、世界的に増産となった前年度と比較して、小麦については、市場価格の低下や経済の減退による面積の減少、大麦については単収の低下、米については、インドの降水不足等による減産が見込まれている。

【消費量】

世界の穀物全体の消費量は、堅調な食用、エタノール原料用の需要の増加などから、前年度より36.5百万トン増加（1.7%）し、2,183.3百万トンとなる見込みである。

品目別には、とうもろこしについては、米国でエタノール需要を中心とした増加、中国等で飼料用需要を中心とした増加が見込まれ、小麦については、食用需要を中心としてインド、ロシア等で増加が見込まれる。

【貿易量】

世界の穀物全体の貿易量は、前年度より17.3百万トン減少（▲6.1%）し、264.5百万トンとなる見込みである。

品目別には、とうもろこしについては、米国やブラジルの輸出量の増加が見込まれるものの、小麦については、生産量の減少に伴い、EU、米国、アルゼンチン等で輸出量が減少すると見込まれている。

【期末在庫量】

世界の穀物全体の期末在庫量は、生産量が消費量を上回ると見込まれていることから前年度より21.5百万トン増加（4.8%）し、466.5百万トンとなる見込みである。また、穀物全体の期末在庫率は、期末在庫量が積み増しされることから、21.4%と0.6ポイント上昇する見込みである。

品目別には、小麦、大麦、ソルガムについては生産量が消費量を上回り、期末在庫量が積み増しされるが、とうもろこし、米については生産量が消費量を下回り、期末在庫量が取り崩されると見込まれている。

表－1 世界の穀物需給

(単位:百万トン)

年 度	2007/08	2008/09 (見込み)	2009/10		
			予 測 値	前月予測 からの変更	対前年度 増減率(%)
生産量	2121.5	2230.9	2204.8	7.9	▲ 1.2
穀物計					
小麦	610.5	682.7	676.1	2.3	▲ 1.0
粗粒穀物 (とうもろこし)	1,077.1	1,101.7	1,093.9	4.7	▲ 0.7
(大 麦)	791.9	791.6	796.4	6.3	0.6
(ソルガム)	132.7	153.9	149.2	0.3	▲ 3.1
米	65.6	64.5	62.3	▲ 1.7	▲ 3.4
米	433.9	446.6	434.7	0.9	▲ 2.7
消費量	2102.0	2146.8	2183.3	▲ 0.9	1.7
穀物計					
小麦	617.0	639.8	644.5	▲ 2.2	0.7
粗粒穀物 (とうもろこし)	1,056.5	1,072.3	1,102.4	0.8	2.8
(大 麦)	771.1	775.3	806.2	3.0	4.0
(ソルガム)	134.3	143.8	147.2	0.1	2.4
米	65.4	64.5	62.2	▲ 1.7	▲ 3.4
米	428.5	434.7	436.5	0.5	0.4
うち、飼料用	752.2	757.7	770.9	3.1	1.7
穀物計					
小麦	96.3	112.7	110.6	▲ 0.5	▲ 1.9
粗粒穀物 (とうもろこし)	655.8	645.0	660.3	3.6	2.4
(大 麦)	496.3	479.2	492.5	3.1	2.8
(ソルガム)	92.1	100.2	102.7	0.4	2.4
米	29.4	26.1	24.9	0.2	▲ 4.6
米
貿易量	275.6	281.8	264.5	▲ 0.4	▲ 6.1
穀物計					
小麦	117.2	142.9	123.2	▲ 1.5	▲ 13.8
粗粒穀物 (とうもろこし)	127.2	110.5	110.3	0.7	▲ 0.1
(大 麦)	98.6	82.0	84.6	0.6	3.1
(ソルガム)	15.5	19.9	17.3	0.1	▲ 12.9
米	9.8	6.0	6.0	0.0	▲ 0.5
米	31.1	28.4	30.9	0.4	8.8
期末在庫量	360.9	445.0	466.5	9.6	4.8
穀物計					
小麦	121.1	163.9	195.6	4.7	19.3
粗粒穀物 (とうもろこし)	159.3	188.7	180.2	3.7	▲ 4.5
(大 麦)	129.6	146.0	136.2	3.8	▲ 6.7
(ソルガム)	19.2	29.3	31.3	▲ 0.6	6.7
米	4.6	4.6	4.8	0.2	2.5
米	80.5	92.4	90.7	1.2	▲ 1.9
期末在庫率	17.2%	20.7%	21.4%	0.4	0.6
穀物計					
小麦	19.6%	25.6%	30.4%	0.8	4.7
粗粒穀物 (とうもろこし)	15.1%	17.6%	16.3%	0.3	▲ 1.2
(大 麦)	16.8%	18.8%	16.9%	0.4	▲ 1.9
(ソルガム)	14.3%	20.4%	21.2%	▲ 0.4	0.9
米	7.0%	7.2%	7.6%	0.5	0.4
米	18.8%	21.3%	20.8%	0.3	▲ 0.5

資料：USDA「World Agricultural Supply and Demand Estimates」、
「Grain: World Markets and Trade」、 「PS &D」

注：期末在庫率の「前月予測からの変更」と「対前年度増減率」は、前月予測及び前年度とのポイント差である。

【参考】2009/10年度穀物需給予測の主な改訂（主要品目の前月予測と今月予測の差）

前月の予測からの改訂は、生産量はソルガムで下方修正されたものの、小麦、とうもろこし、大麦、米で上方修正され、穀物全体では7.9百万トン上方修正されている。消費量はとうもろこし、大麦、米で上方修正されたものの、小麦、ソルガムで下方修正され、穀物全体では0.9百万トン下方修正されている。また、期末在庫量は大麦が下方修正されたものの、小麦、とうもろこし、ソルガム、米が上方修正され、穀物全体では9.6百万トン上方修正された。

○ 小麦

(単位:百万トン)

	生産量	消費量	うち、 飼料用	貿易量		期 末 在庫量
				輸出量	輸入量	
世界計	2.3	▲ 2.2	▲ 0.5	▲ 1.5	…	4.7
米国	-	▲ 0.7	▲ 0.5	▲ 1.4	-	2.1
カナダ	-	-	-	-	-	-
豪州	-	-	-	-	-	0.1
EU-27	-	-	-	-	▲ 0.5	▲ 0.4
中国	-	-	-	-	0.2	0.2
インド	-	-	-	-	-	▲ 0.0
ロシア	2.2	0.5	-	-	-	1.7
アルゼンチン	-	▲ 0.2	-	-	-	0.2
ウクライナ	-	-	-	-	-	-

○ とうもろこし

(単位:百万トン)

	生産量	消費量	うち、 飼料用	貿易量		期 末 在庫量
				輸出量	輸入量	
世界計	6.3	3.0	3.1	0.6	…	3.8
米国	5.8	3.6	3.8	-	-	2.3
中国	-	-	-	-	-	-
アルゼンチン	1.0	-	-	-	-	0.3
ブラジル	-	-	-	-	-	0.7
EU-27	-	-	-	-	-	0.3

○ 大麦

(単位:百万トン)

	生産量	消費量	うち、 飼料用	貿易量		期 末 在庫量
				輸出量	輸入量	
世界計	0.3	0.1	0.4	0.1	…	▲ 0.6
豪州	-	0.0	-	-	-	▲ 0.1
カナダ	-	-	-	-	-	-
米国	-	-	-	▲ 0.1	▲ 0.1	-
EU-27	-	-	-	-	-	-
ウクライナ	-	-	-	-	-	▲ 0.7
ロシア	-	-	-	-	-	-

○ ソルガム

(単位:百万トン)

	生産量	消費量	うち、 飼料用	貿易量		期 末 在庫量
				輸出量	輸入量	
世界計	▲ 1.7	▲ 1.7	0.2	-	…	0.2
米国	0.5	0.3	0.3	-	-	0.2
アルゼンチン	-	-	-	-	-	-
豪州	▲ 0.2	▲ 0.1	▲ 0.1	-	-	▲ 0.0
中国	-	-	-	-	-	-
インド	▲ 2.0	▲ 1.9	-	-	-	▲ 0.0

○ 米

(単位:百万トン)

	生産量	消費量	うち、 飼料用	貿易量		期 末 在庫量
				輸出量	輸入量	
世界計	0.9	0.5	…	0.4	…	1.2
中国	-	0.2	…	-	-	0.5
インド	1.5	-	…	-	-	1.5
インドネシア	▲ 0.6	-	…	-	-	▲ 0.6
タイ	-	0.0	…	-	-	-
ベトナム	-	-	…	-	-	-
フィリピン	-	-	…	-	-	-

資料：USDA 「World Agricultural Supply and Demand Estimates」、 「Grain: World Markets and Trade」、 「PS&D」

注：期末在庫量の変更については、2008/09年度の需給データの改訂により、2009/10年度の期首在庫量が修正されたことに伴う場合もある。